

平成29年度ホタテガイ採苗情報（第9報）

平成29年6月6日

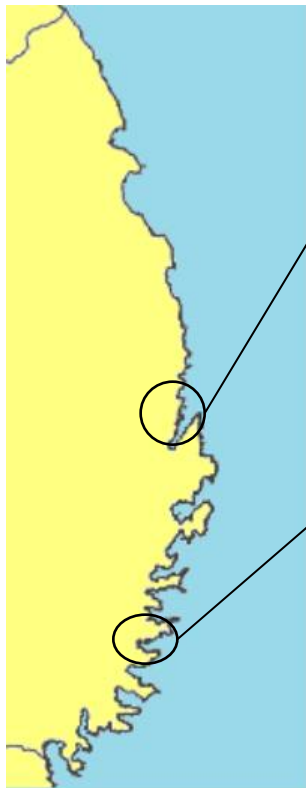
発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



稚貝の付着が継続しています。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾での水深10m層の水温は11.2℃、透明度は9m（6月5日）。
 - 唐丹湾の小型ラーバの出現数は96個/トン（前回 182個/トン）、大型ラーバの出現数は18個/トン（前回 39個/トン）で、ともに前回よりも減少。
 - ホタテガイの付着稚貝数は463個/袋で、付着直後の稚貝の割合が41%、付着後1日以上経過している稚貝の割合は59%。
 - ムラサキイガイの付着が減少し、キヌマトイガイの付着が増加。
- < 宮城県の状況（6月1日発行ホタテガイ採苗通報（第8報） >
 県北中部のほぼ全域で付着稚貝数が増加。



浄土ヶ浜	6/1	11.2℃	0個/m ³ 、1個/m ³	—	—個/袋
ハカマ	6/1	12.0℃	30個/m ³ 、5個/m ³	—	—個/袋
白浜前	6/1	13.0℃	26個/m ³ 、0個/m ³	—	—個/袋

唐丹	6/5	11.2℃	96個/m ³ 、18個/m ³	5/30~6/5	463個/袋
----	-----	-------	--	----------	--------

調査点 調査日 水深10m層水温
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、6月14日頃に発行する予定です。

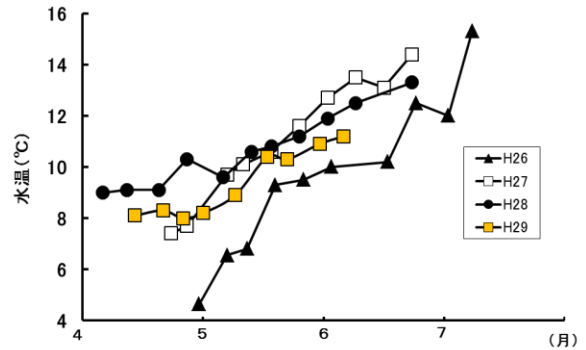


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

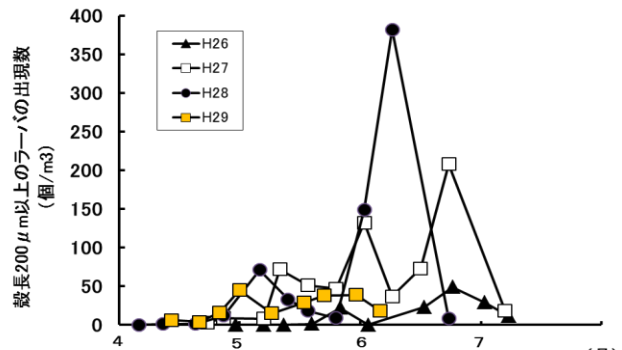


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

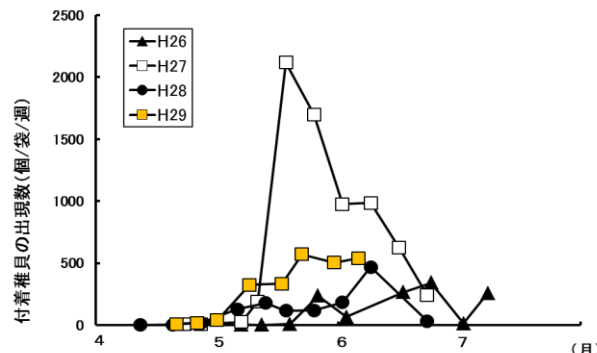


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数